

第6回 大規模災害セミナー

～新たな東海・東南海・南海地震津波に対する対策に向けて～

近年、地球規模で多発する天変地異や異常気象により、自然災害の脅威がますます身近に迫ってきています。その中でも同じ波の災害である津波、高潮、高波を正確に区別して理解できている人はどれほどいらっしゃるでしょうか。何となくイメージできるかもしれませんが、案外、ちゃんとわかっている人は少ないのが実情です。

災害から大切なものを守り、失わないためには、まず敵を知ることが重要です。間違った知識は命を危険にさらす一番の要因です。

地球温暖化がその一つの要因とされる巨大台風や迫り来る南海地震津波の襲来を向かえるにあたり、国や行政機関から公表される被害想定結果、防災に関する教育・啓発に対する理解度を向上させることを目的として、これらの波の違い、発生メカニズム、被害の特徴についてのセミナーを開催いたします。

- ◆開催日時：平成 24 年 4 月 6 日（金）13:00～17:30（12:40 開場・受付開始）
- ◆開催会場：大阪科学技術センター 大ホール（8F）
〒550-0004 大阪市西区靱本町1-8-4
(<http://www.ostec.or.jp/data/access.html>)
- ◆募集定員：290名（先着順）
- ◆テキスト代（受講料として）：

CDR会員（正会員・賛助会員）	¥2,500 円
その他一般	¥4,000 円
学生	¥1,000 円
- ◆主催：特定非営利活動法人 大規模災害対策研究機構（CDR）
- ◆受講申込方法：NPO 法人 大規模災害対策研究機構（CDR）ホームページ
(<http://e-tsunami.com/>)
または、下記、事務局までお問い合わせください。

【お問い合わせ先・お申し込み先】

- ◆事務局：特定非営利活動法人 大規模災害対策研究機構（CDR）事務局
〒531-0074 大阪市北区本庄東 2-3-20 (株)ニュージェック技術開発グループ気付
Tel：06-6374-4420 Fax：06-6374-5108
E-mail：cdr@newjec.co.jp
ホームページ：http://e-tsunami.com/

講師紹介

(敬称略)



河田 恵昭

(CDR 理事長、関西大学社会安全学部長／教授)

(京都大学名誉教授)

『(仮テーマ)東海・東南海・南海地震津波における研究、被害想定に関する現在の国の動向について』

古村 孝志

(東京大学情報学環 総合防災情報研究センター／教授)

『(仮テーマ)新たな東海・東南海・南海地震における震源モデルと最新の研究について』



高橋 智幸

(CDR 理事、関西大学 社会安全学部／教授)

『(仮テーマ)新たな東海・東南海・南海地震による津波予測及び津波被害について』

牧 紀男

(京都大学防災研究所 巨大災害研究センター／准教授)

『(仮テーマ)東海・東南海・南海地震を見据えた防災対策のあり方(避難＋避難所、応急仮設、復旧・復興)』

プログラム

(敬称略)

12:40	開場・受付開始
13:00～13:05	開会挨拶 (河田恵昭)
13:05～13:45	第1講座『(仮テーマ)東海・東南海・南海地震津波における研究、被害想定に関する現在の国の動向について』(河田恵昭)
13:50～14:50	第2講座『(仮テーマ)新たな東海・東南海・南海地震における震源モデルと最新の研究について』(古村孝志)
15:00～16:00	第3講座『(仮テーマ)新たな東海・東南海・南海地震による津波予測及び津波被害について』(高橋智幸)
16:05～17:05	第4講座『(仮テーマ)東海・東南海・南海地震を見据えた防災対策のあり方(避難＋避難所、応急仮設、復旧・復興)』(牧紀男)
17:05～17:10	閉会挨拶